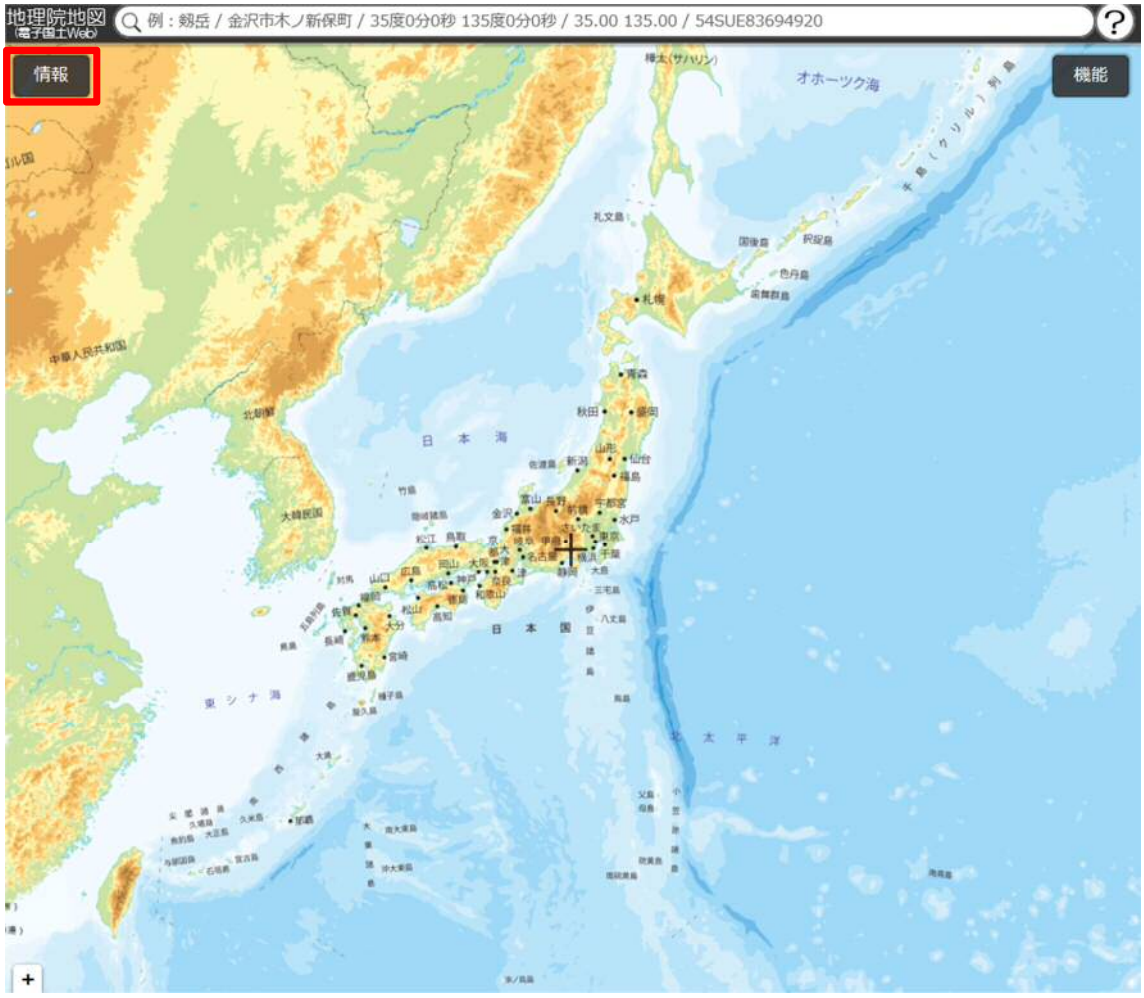
≪参考資料２≫
地理院地図の利用方法について

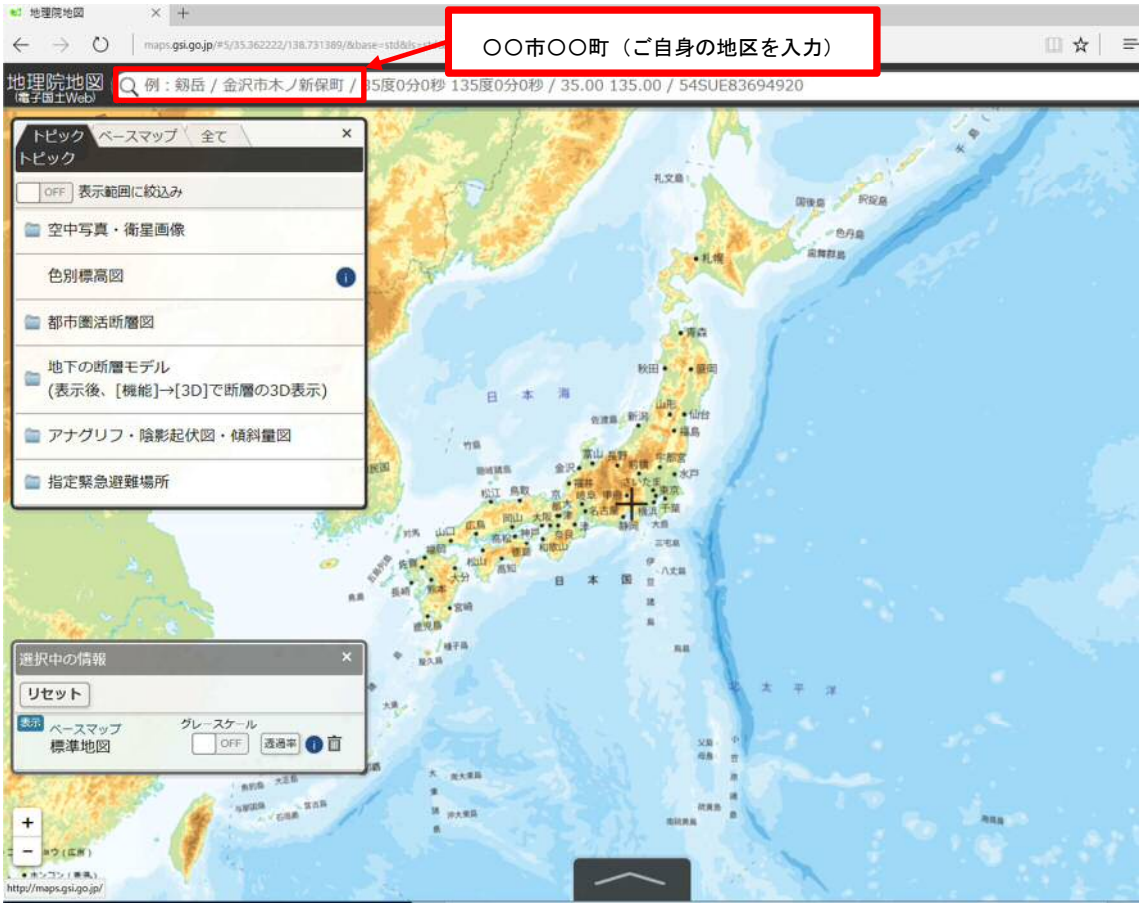
マイ・タイムラインノートのステップ１で利用する「①地形図」、「②標高図」、「③地形（治水地形分類図）」について、地理院地図から作成する方法を以下に記載する。

① 地形図「1. 地区の特性（知る）」

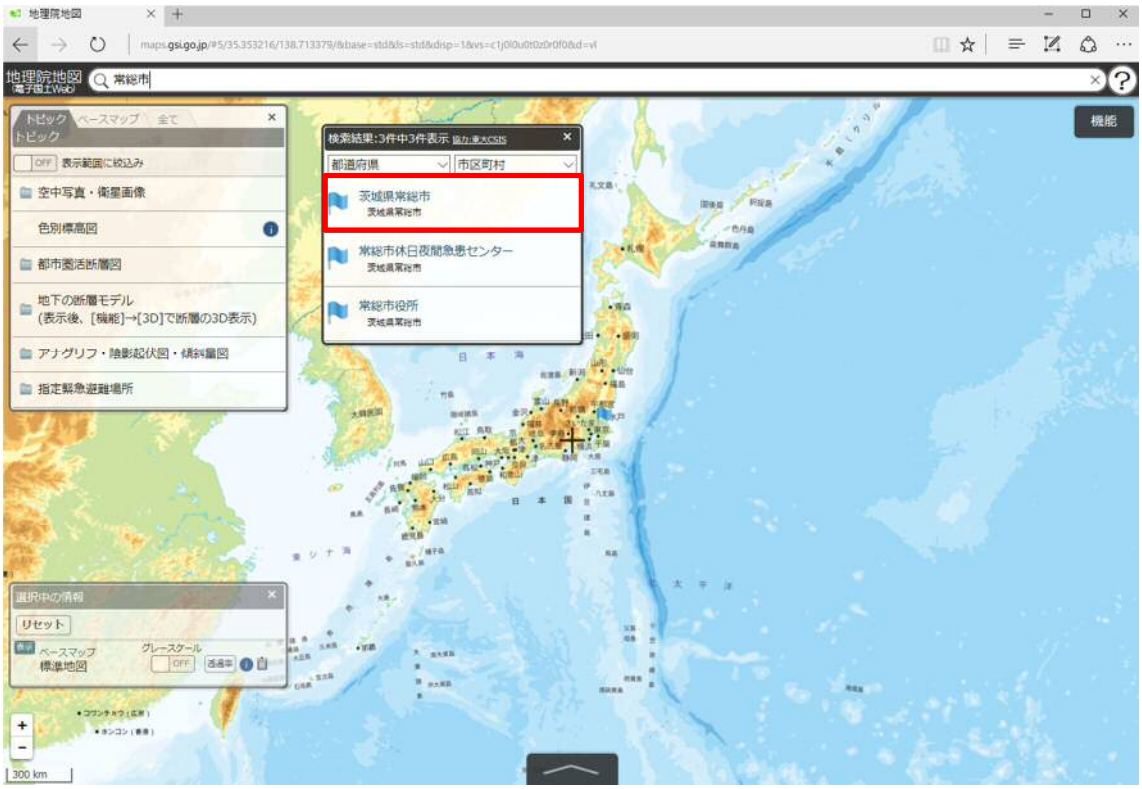
1-1 地理院地図（http://maps.gsi.go.jp/）にアクセス
1-2 サイト左上の「情報」ボタンをクリック



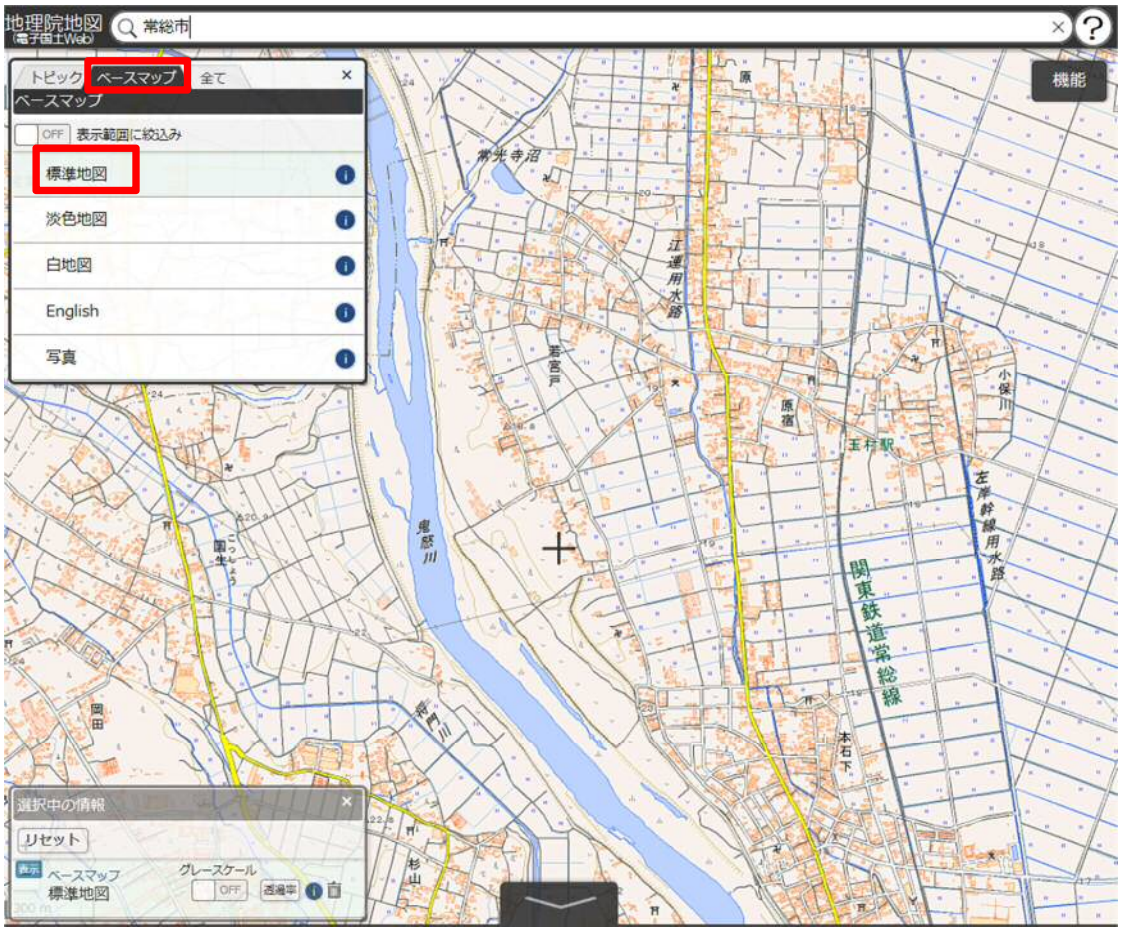
1-3　サイト上の「例：」にご自身の地区を入力（〇〇市〇〇町）



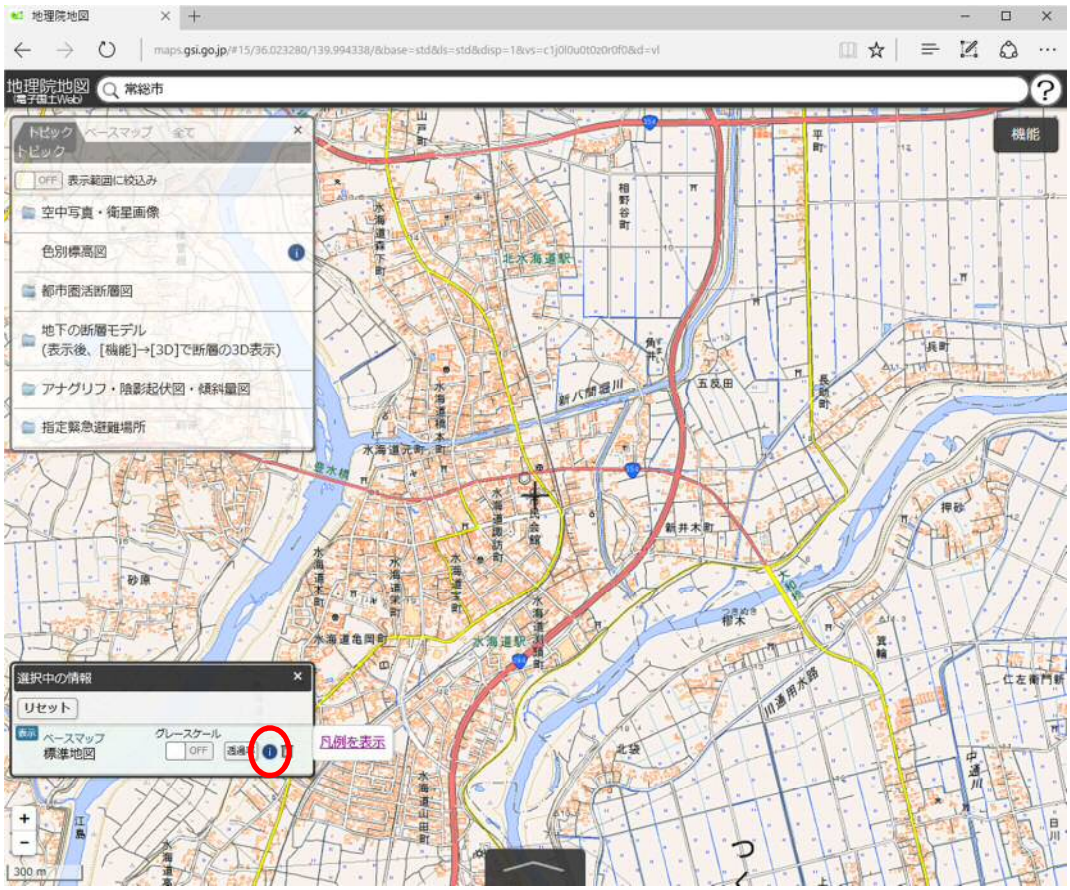
1-4　ご自身の地区を選択



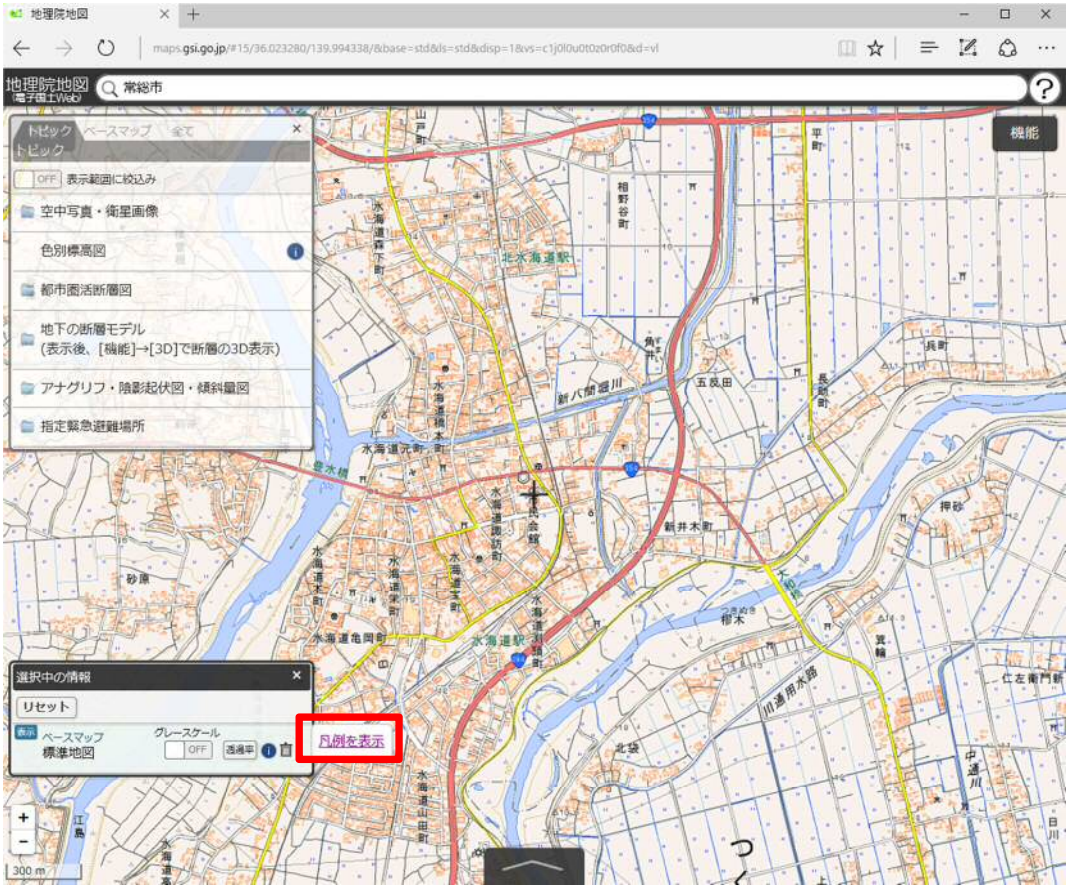
1-5 「ベースマップ」ボタンをクリックし、「標準地図」を選択



1-6 「i」ボタンをクリックすると、「凡例を表示」のボタンが表示される



1-7 「凡例を表示」ボタンをクリックして、「タイル一覧」を表示



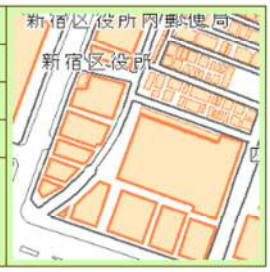
1-8 「標準地図（25000）凡例」ボタンをクリックして、「凡例」を表示

タイル一覧

標準地図

URL : http://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/std/{z}/{x}/{y}.png

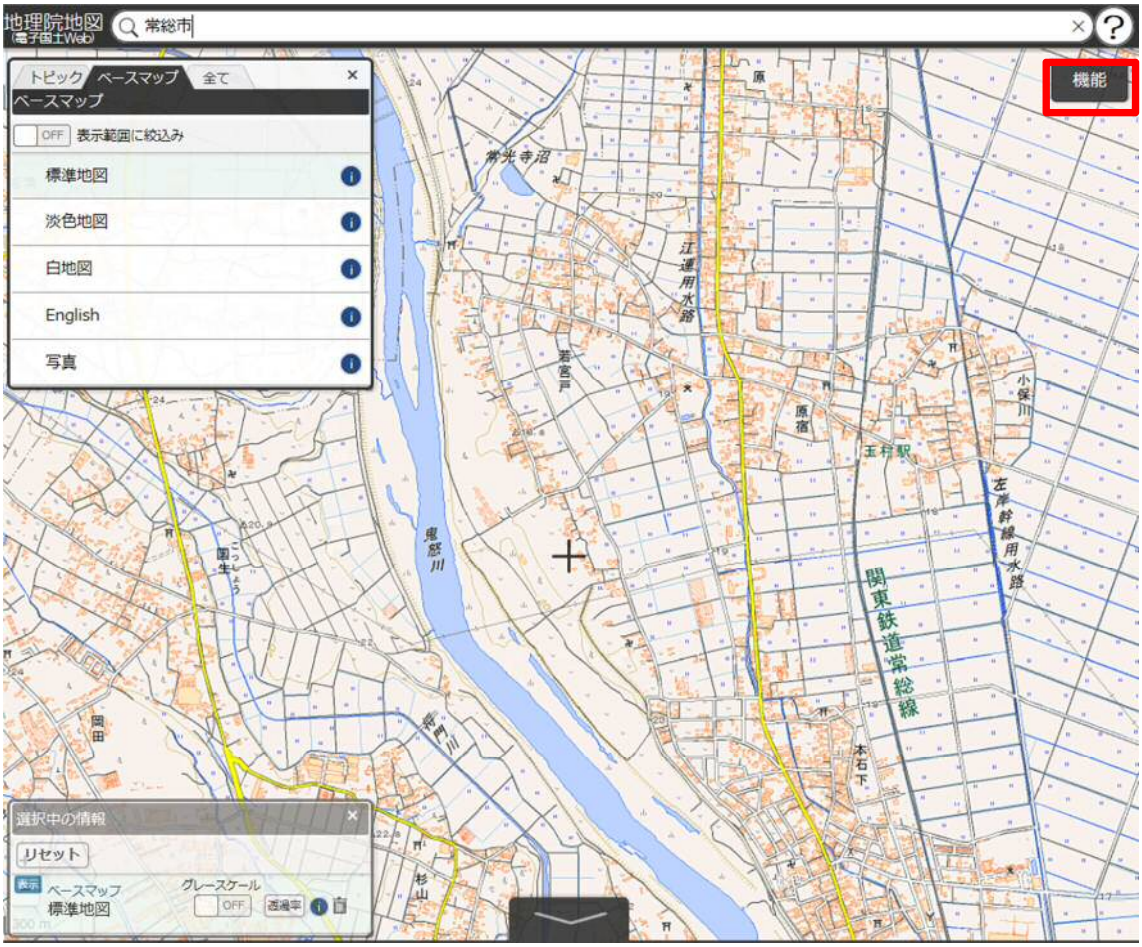
データソース	電子国土基本図
ズームレベル	18
提供範囲	日本全国
提供開始	平成26年4月1日
備考	この地理院タイルは基本測量成果（名称：電子地形図（タイル））です。利用にあたっては、「国土地理院の地図の利用手続」をご覧ください。 標準地図（2500）凡例 [PDF 16KB]



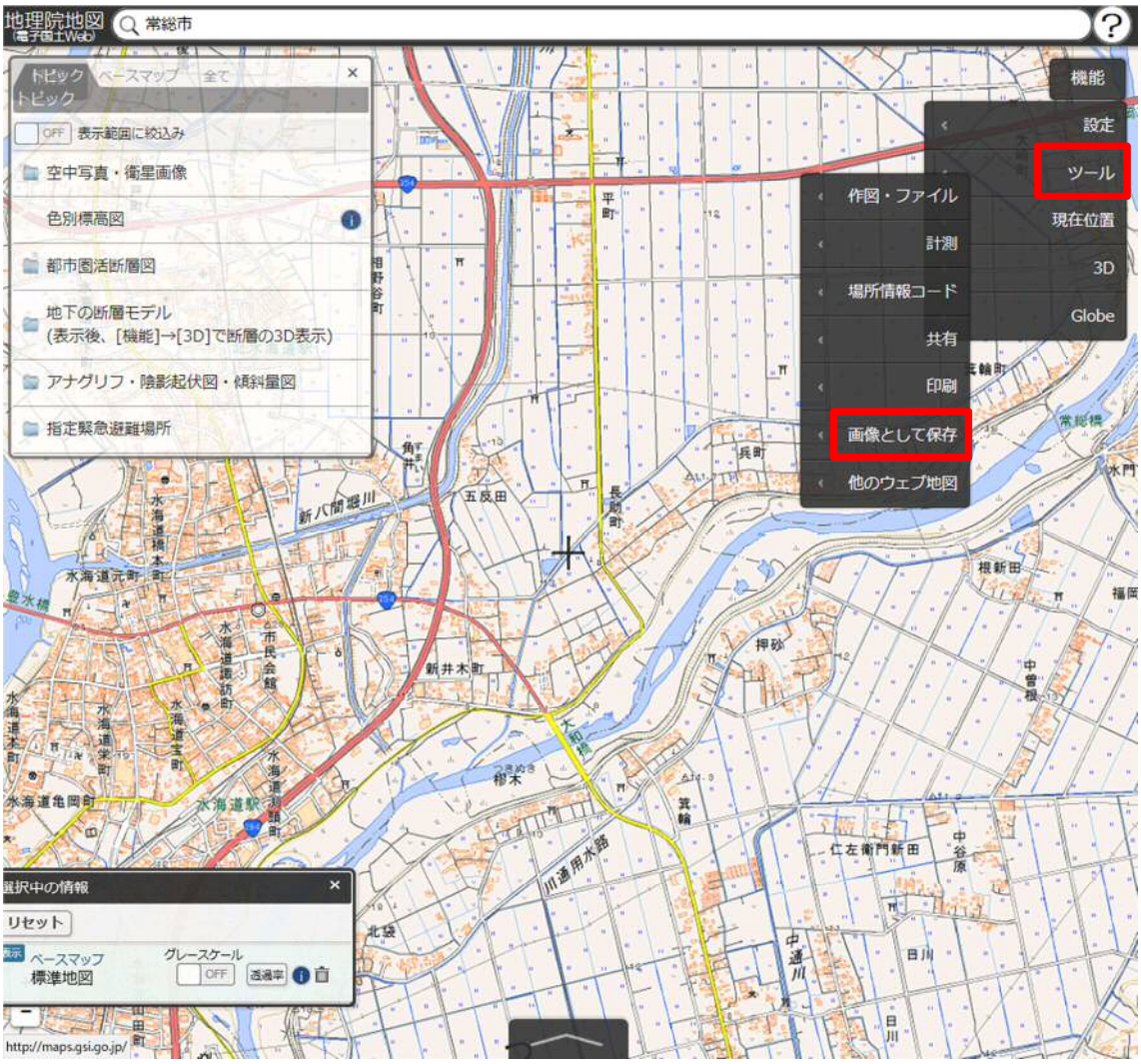
データソース	電子国土基本図
ズームレベル	15～17
提供範囲	日本全国
提供開始	平成25年10月30日
備考	この地理院タイルは基本測量成果（名称：電子地形図（タイル））です。利用にあたっては、「国土地理院の地図の利用手続」をご覧ください。 標準地図（25000）凡例 [PDF 650KB]

凡例

1-9 サイト右上の「機能」ボタンをクリック。



1-10 「ツール」＞「画像として保存」を順にクリックして、名前を付けて画像を保存。



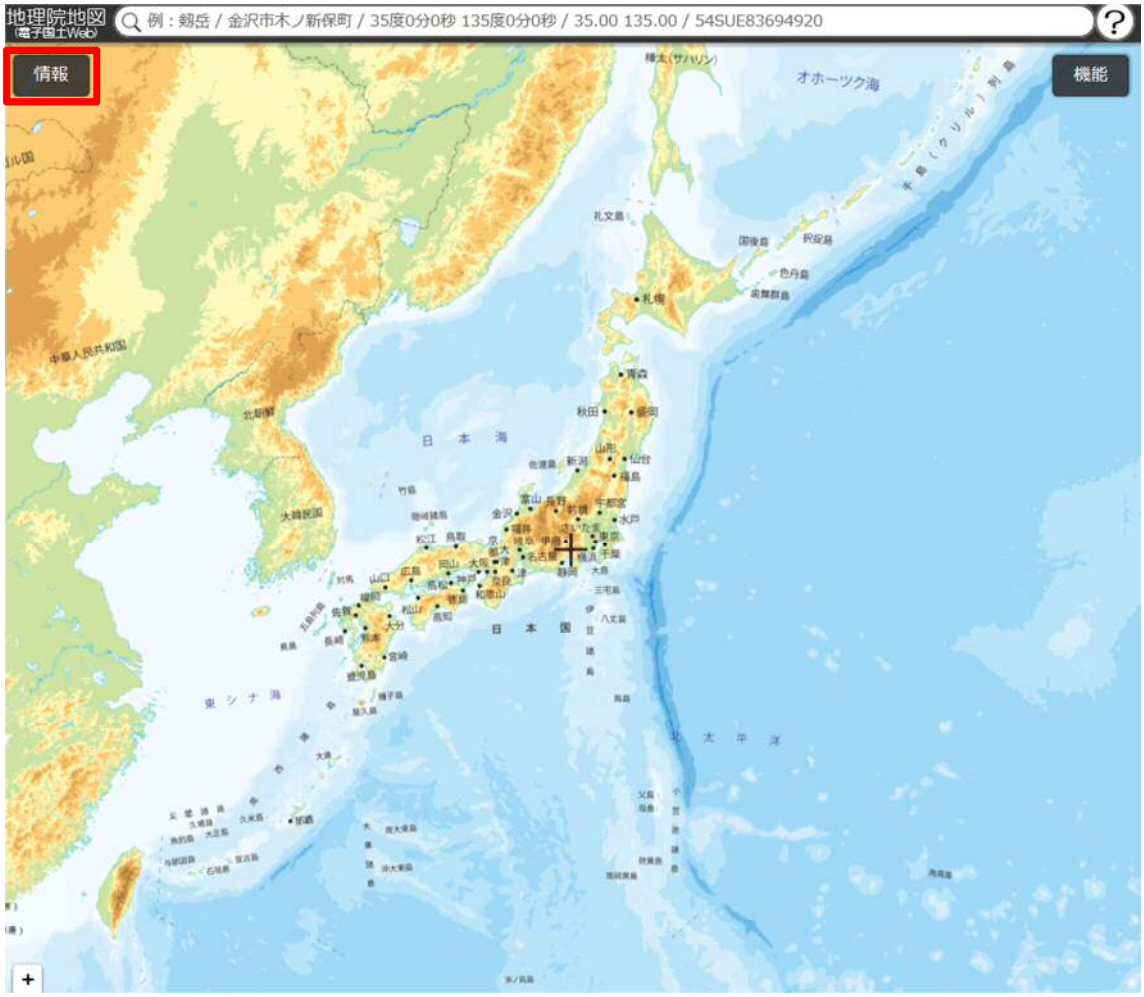
1-11 保存した画像ファイルをマイ・タイムラインノートに挿入して貼り付ける。

（＊）出典は、「国土地理院」または「地理院タイル」等と記載していただき、地理院タイル一覧ページ（http://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html）へのリンクを付けてください。

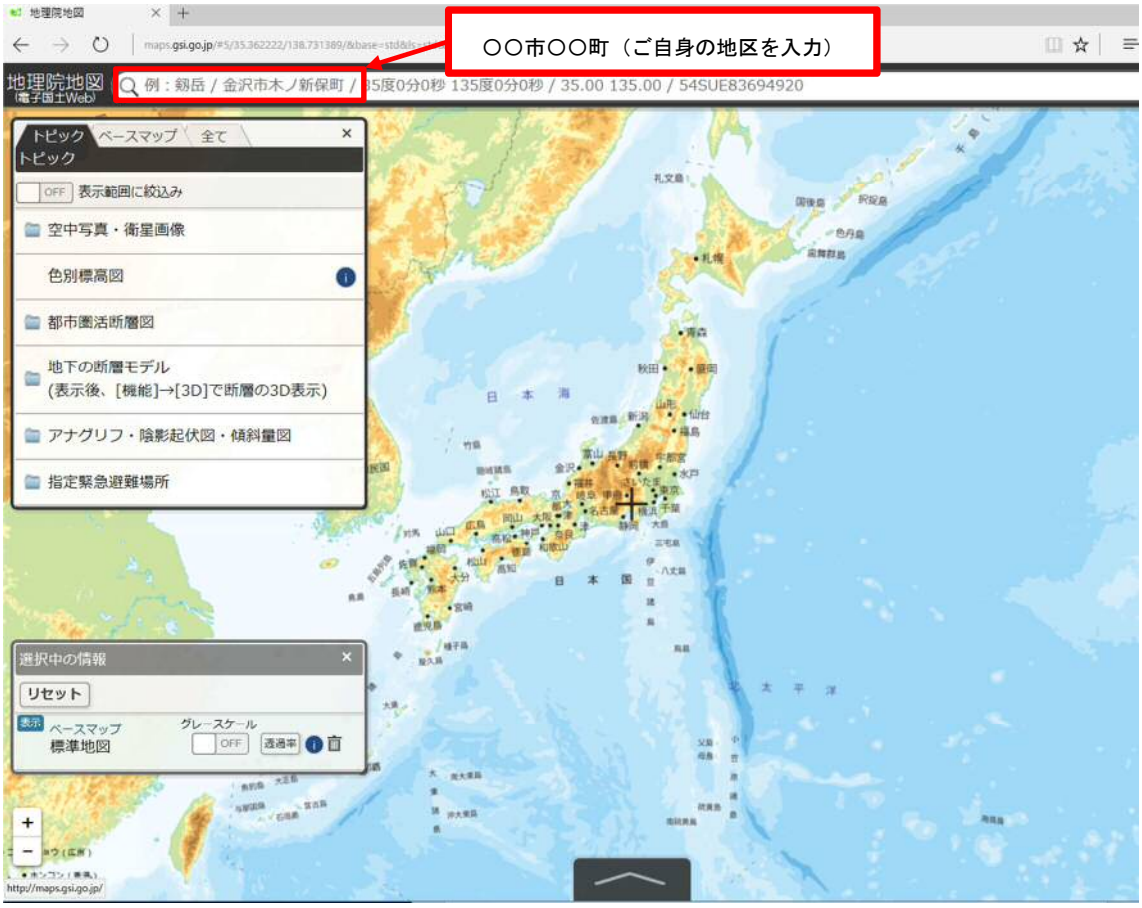
② 標高図「３．地形の特徴から学ぶ（知る）」

2-1 地理院地図（http://maps.gsi.go.jp/）にアクセス

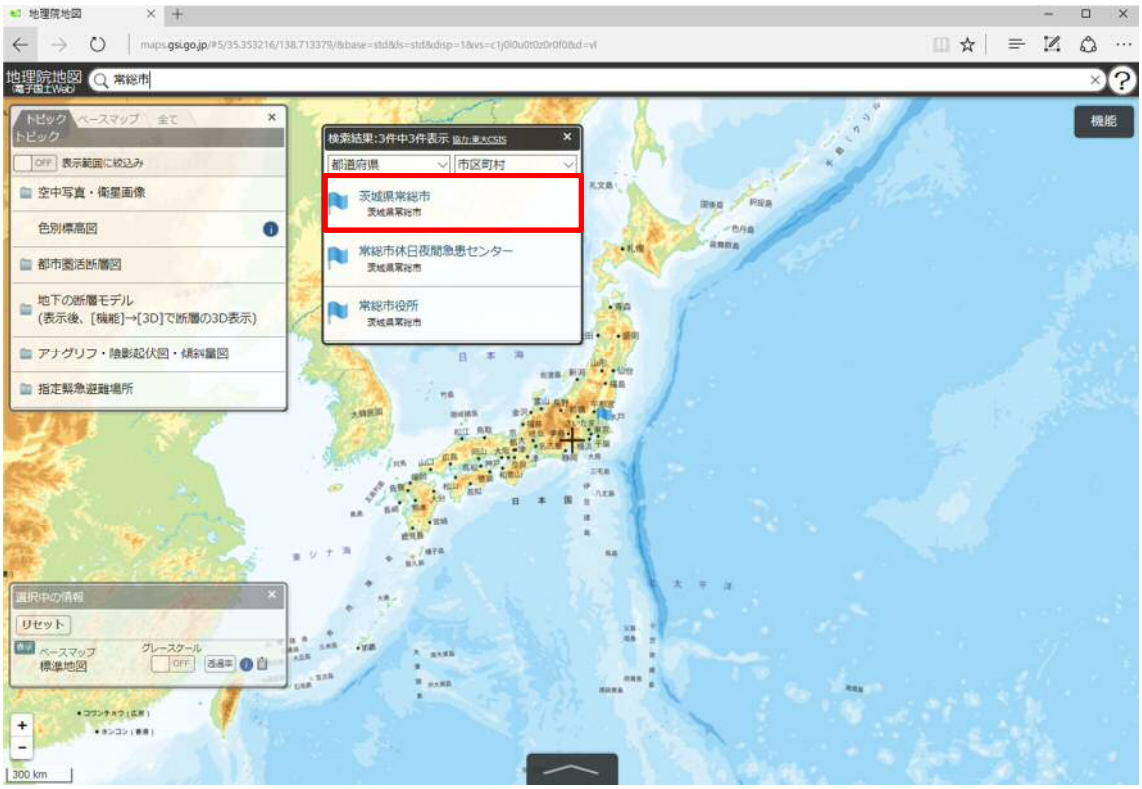
2-2 サイト左上の「情報」ボタンをクリック



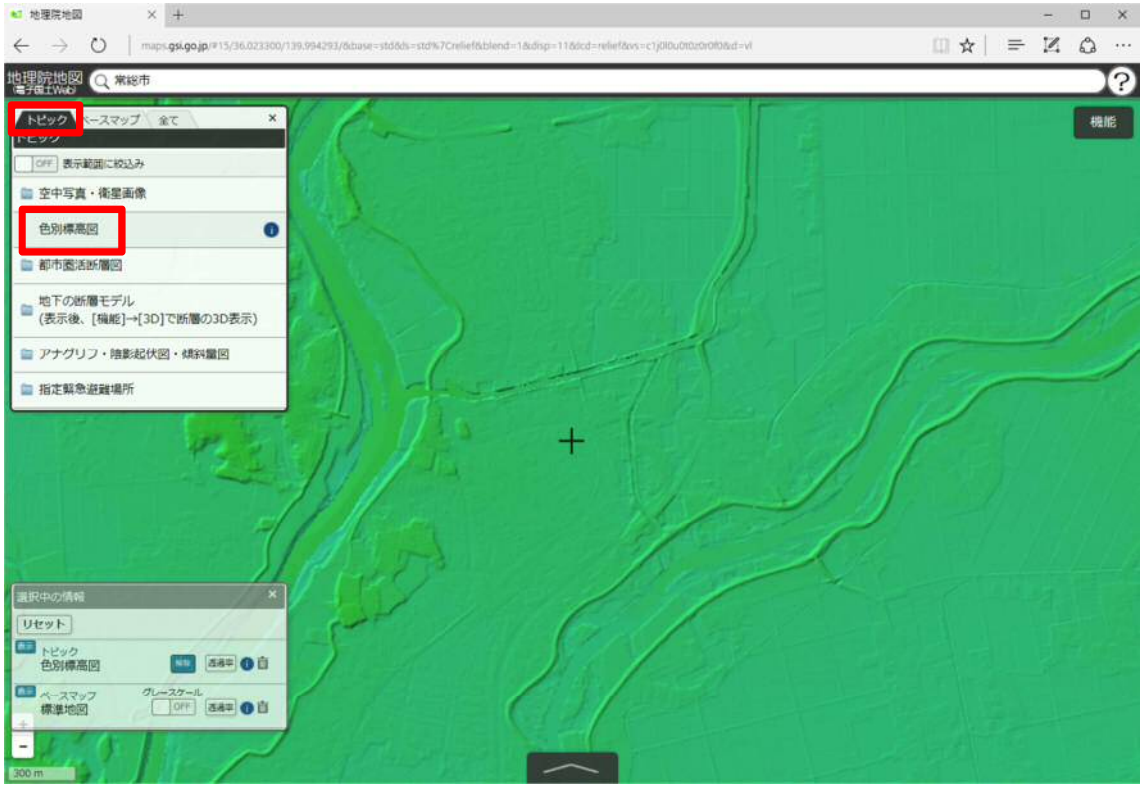
2-3　サイト上の「例：」にご自身の地区を入力（〇〇市〇〇町）



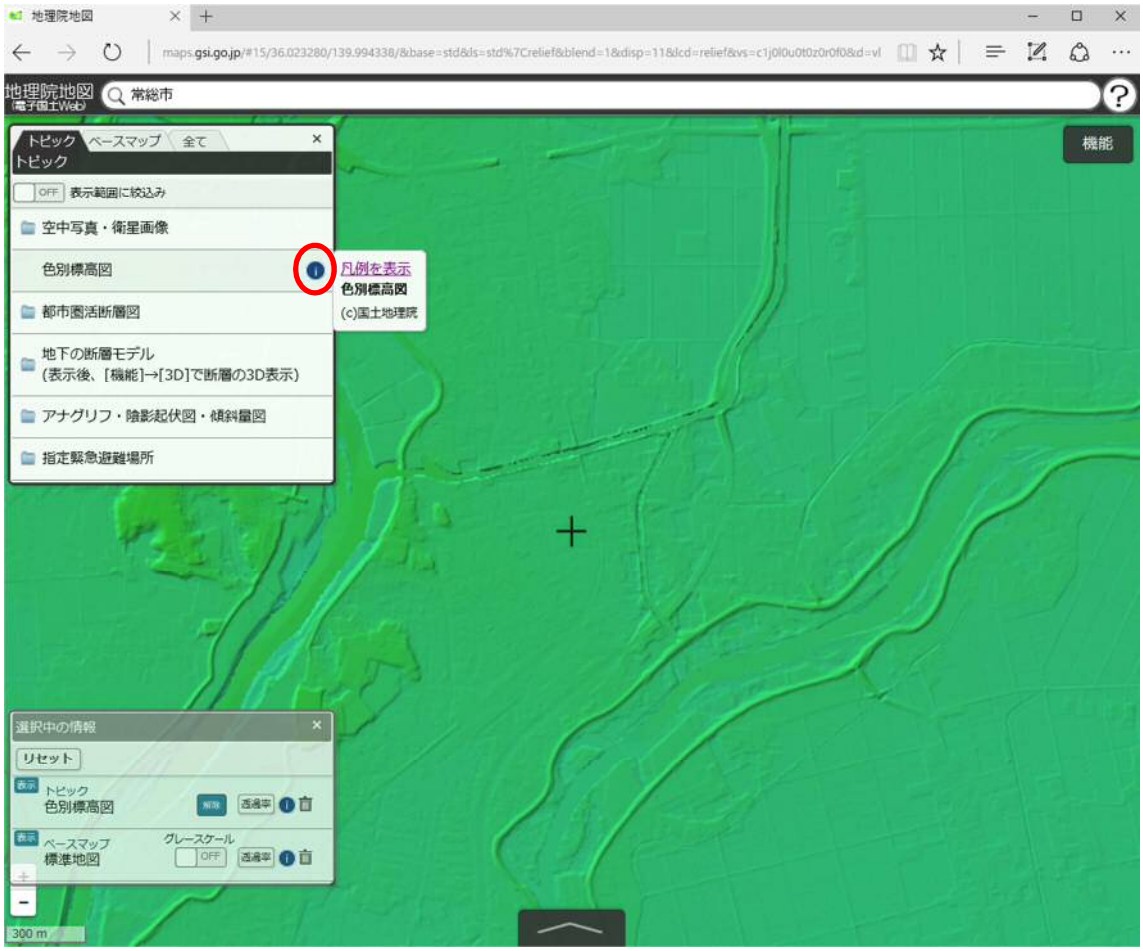
2-4　ご自身の地区を選択



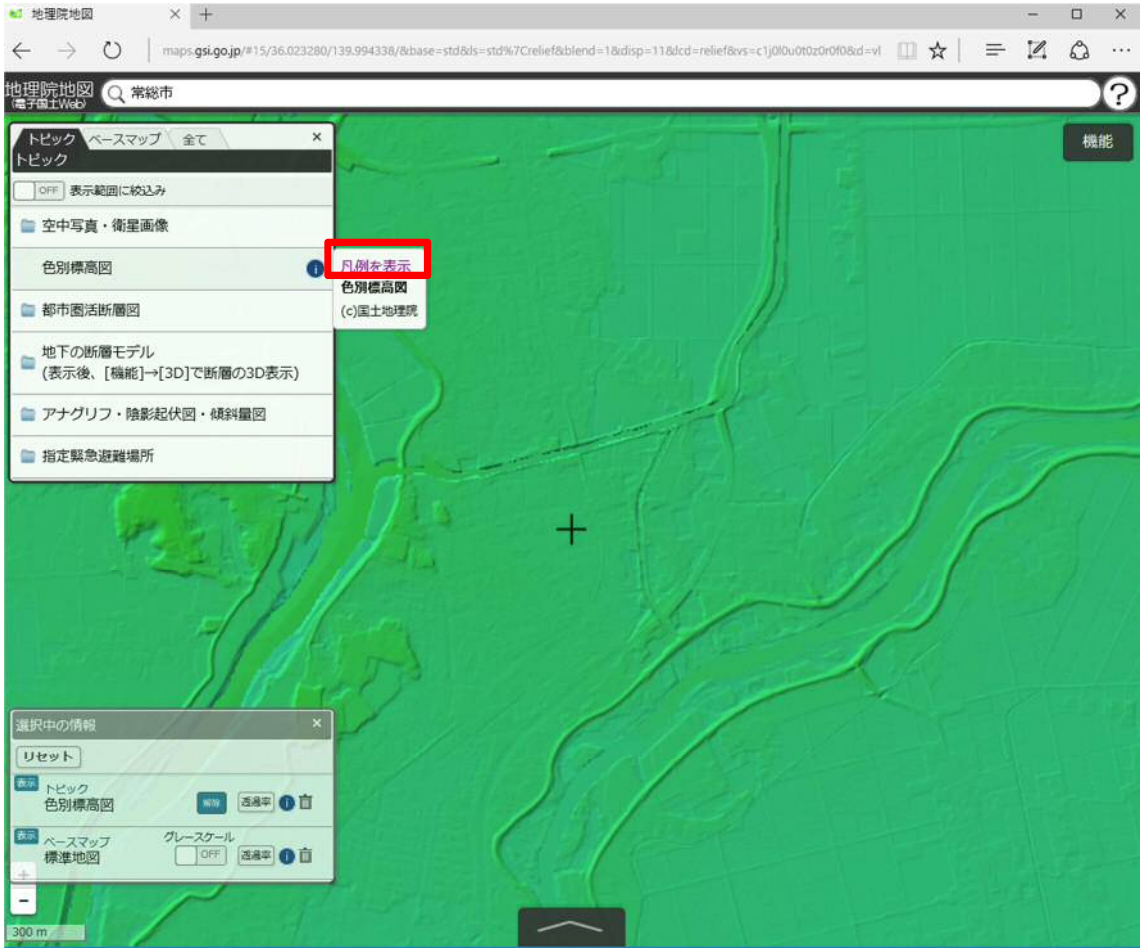
2-5 「トピック」ボタンをクリックし、「色別標高図」を選択



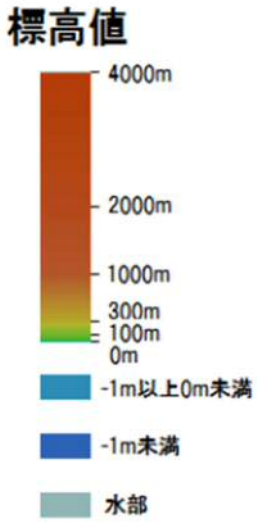
2-6 「i」ボタンをクリックすると、「凡例を表示」のボタンが表示される



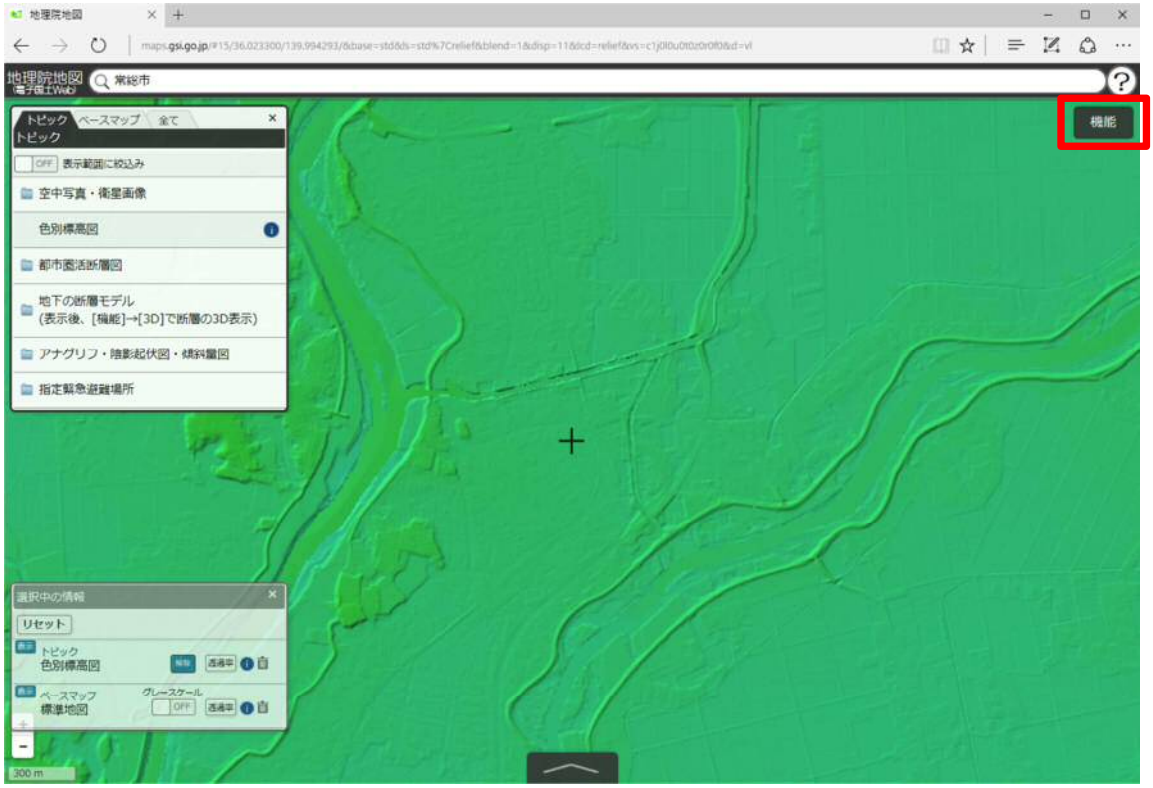
2-7 「凡例を表示」ボタンをクリックして、「凡例」を表示



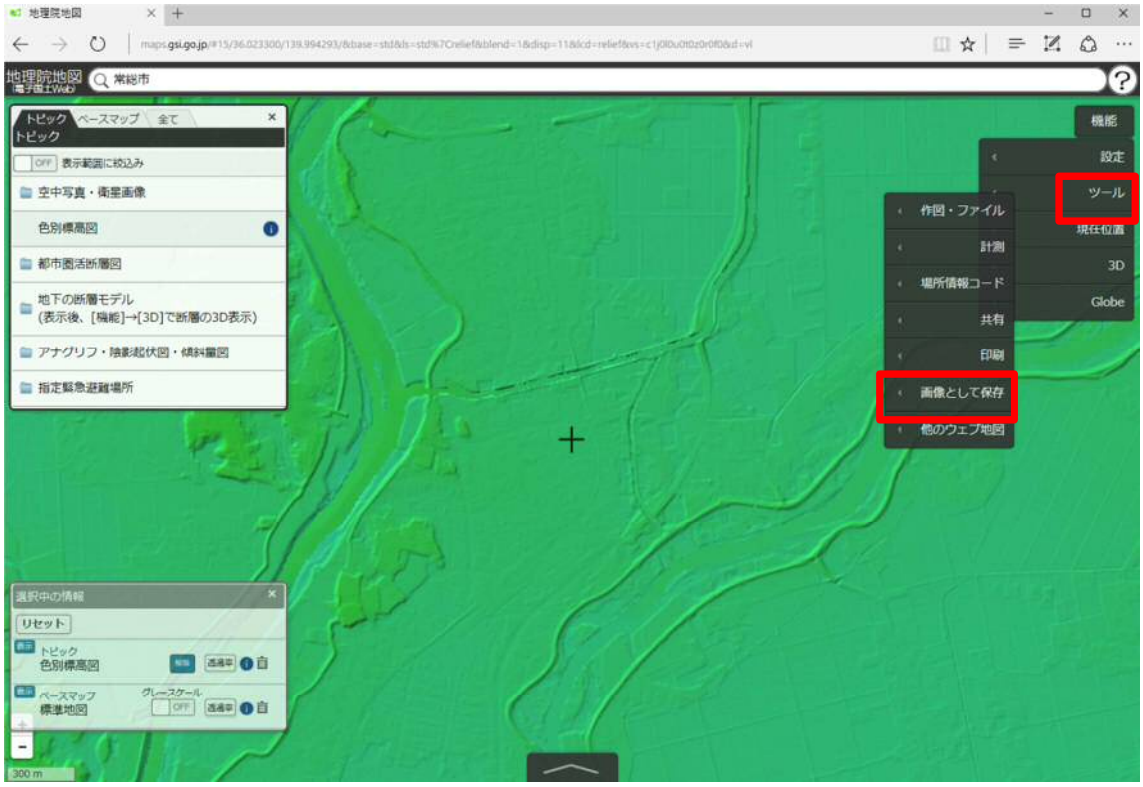
凡例



2-8 サイト右上の「機能」ボタンをクリック



2-9 「ツール」＞「画像として保存」を順にクリックして、名前を付けて画像を保存



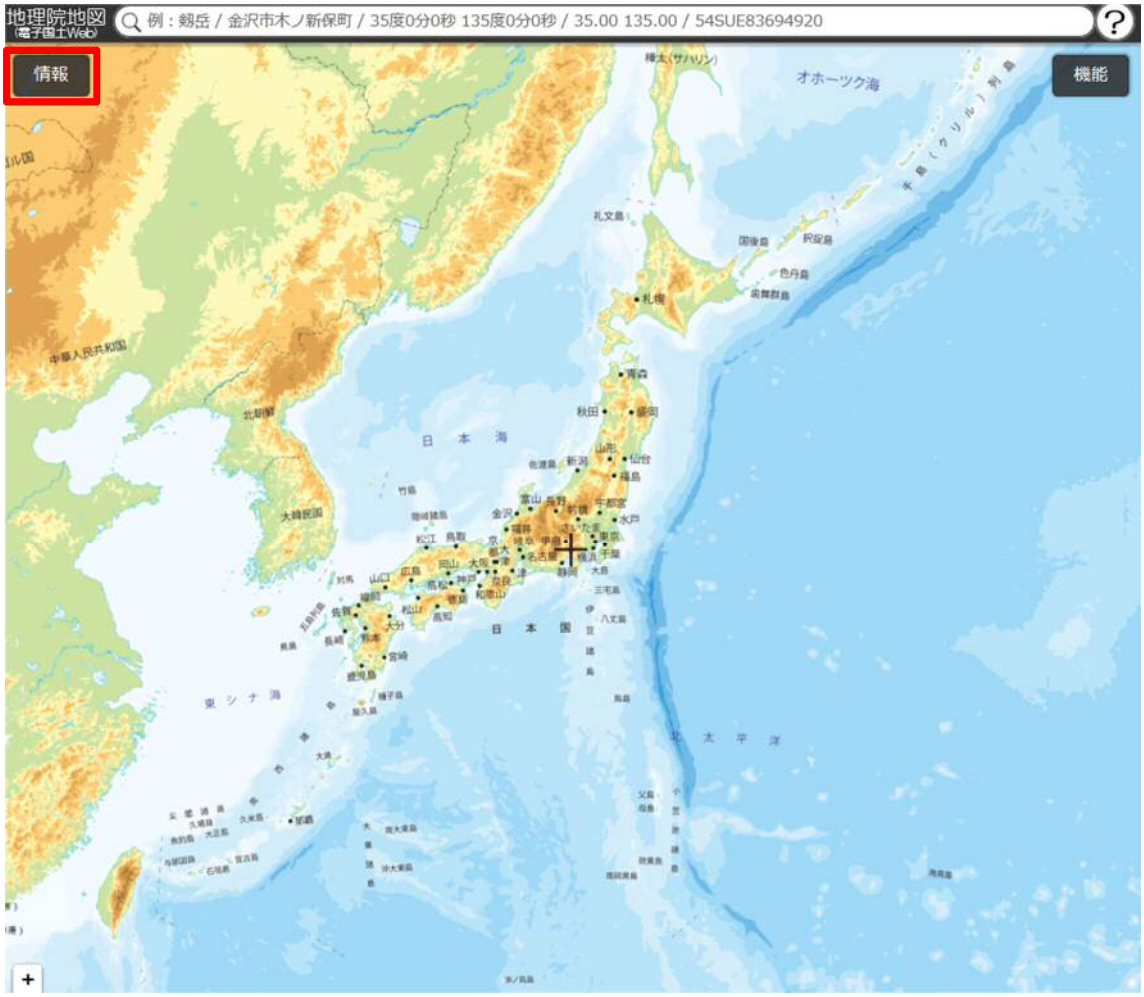
2-10 保存した画像ファイルをマイ・タイムラインノートに挿入して貼り付ける。

（＊）出典は、「国土地理院」または「地理院タイル」等と記載していただき、地理院タイル一覧ページ（http://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html）へのリンクを付けてください。海域部は海上保安庁海洋情報部の資料を使用して作成。

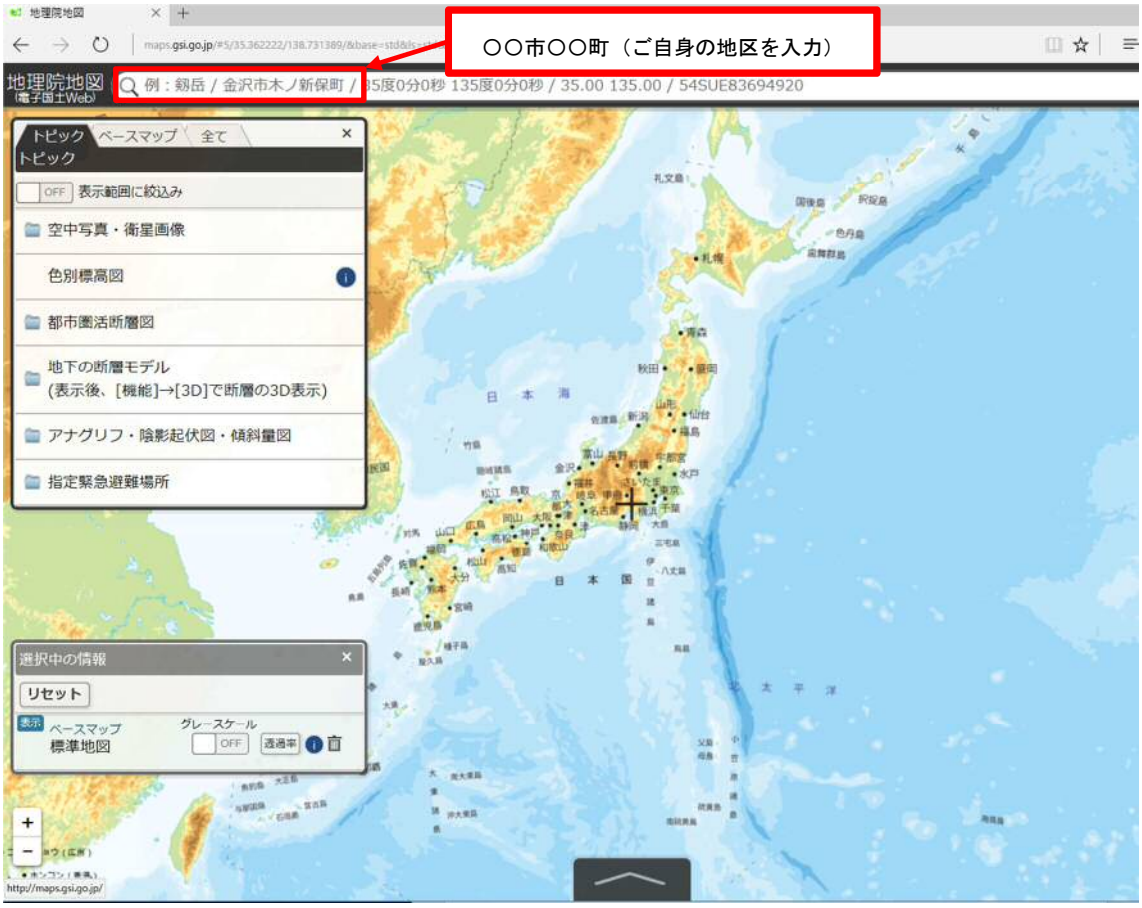
③　地形（治水地形分類図）「3. 地形の特徴から学ぶ（気づく）」

3-1 地理院地図（http://maps.gsi.go.jp/）にアクセス

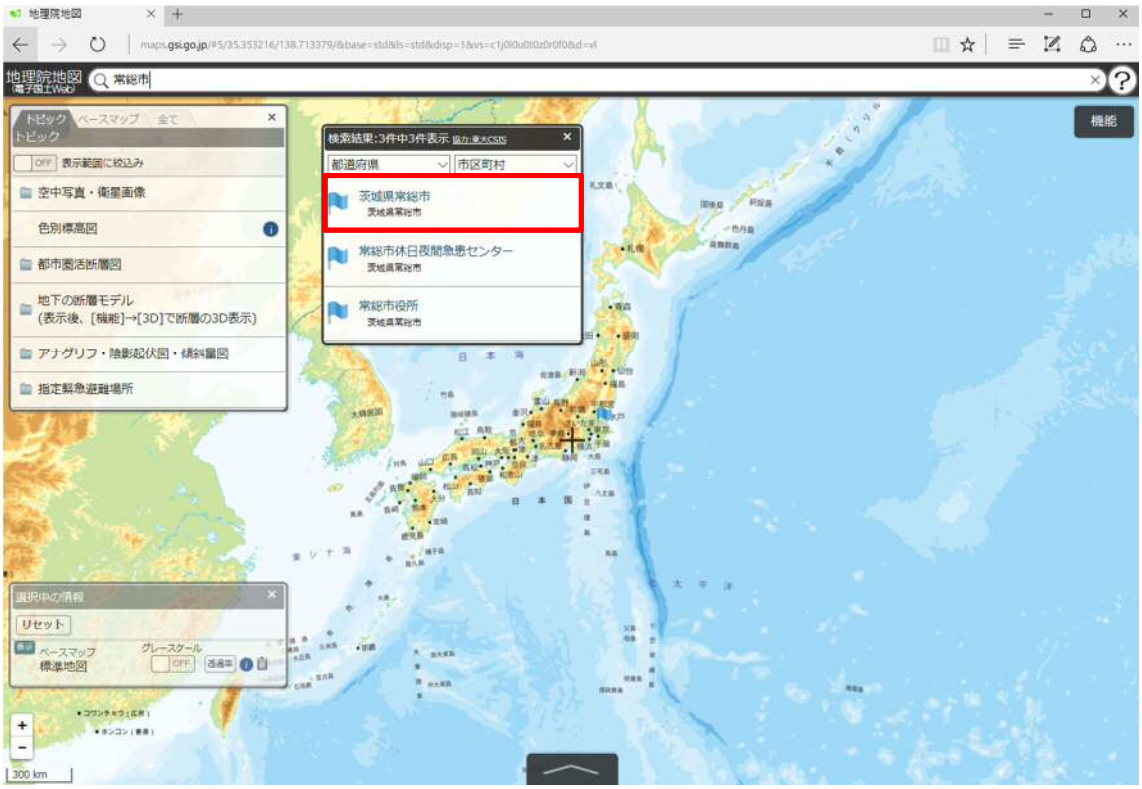
3-2 サイト左上の「情報」ボタンをクリック



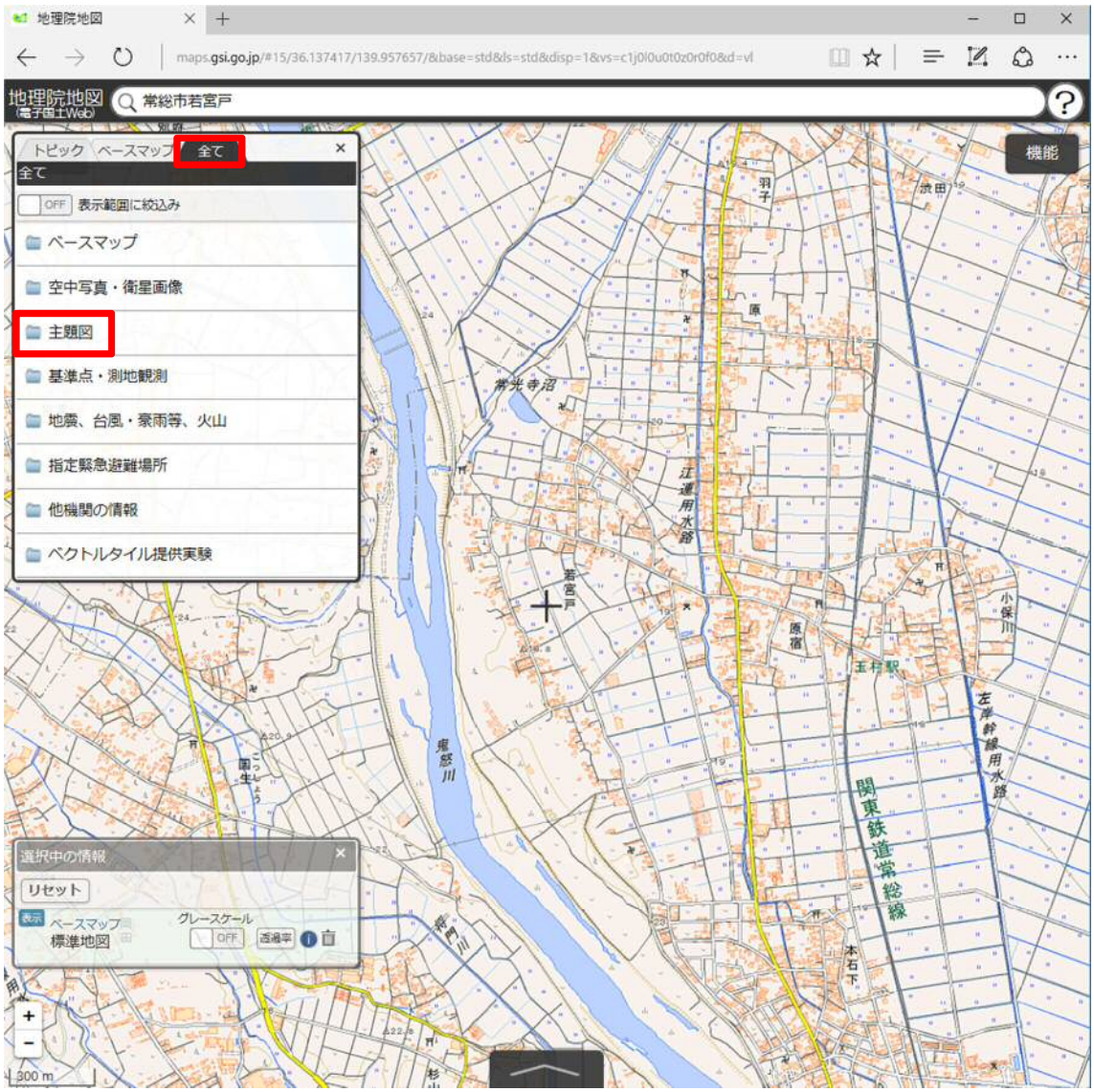
3-3 サイト上の「例：」にご自身の地区を入力（〇〇市〇〇町）



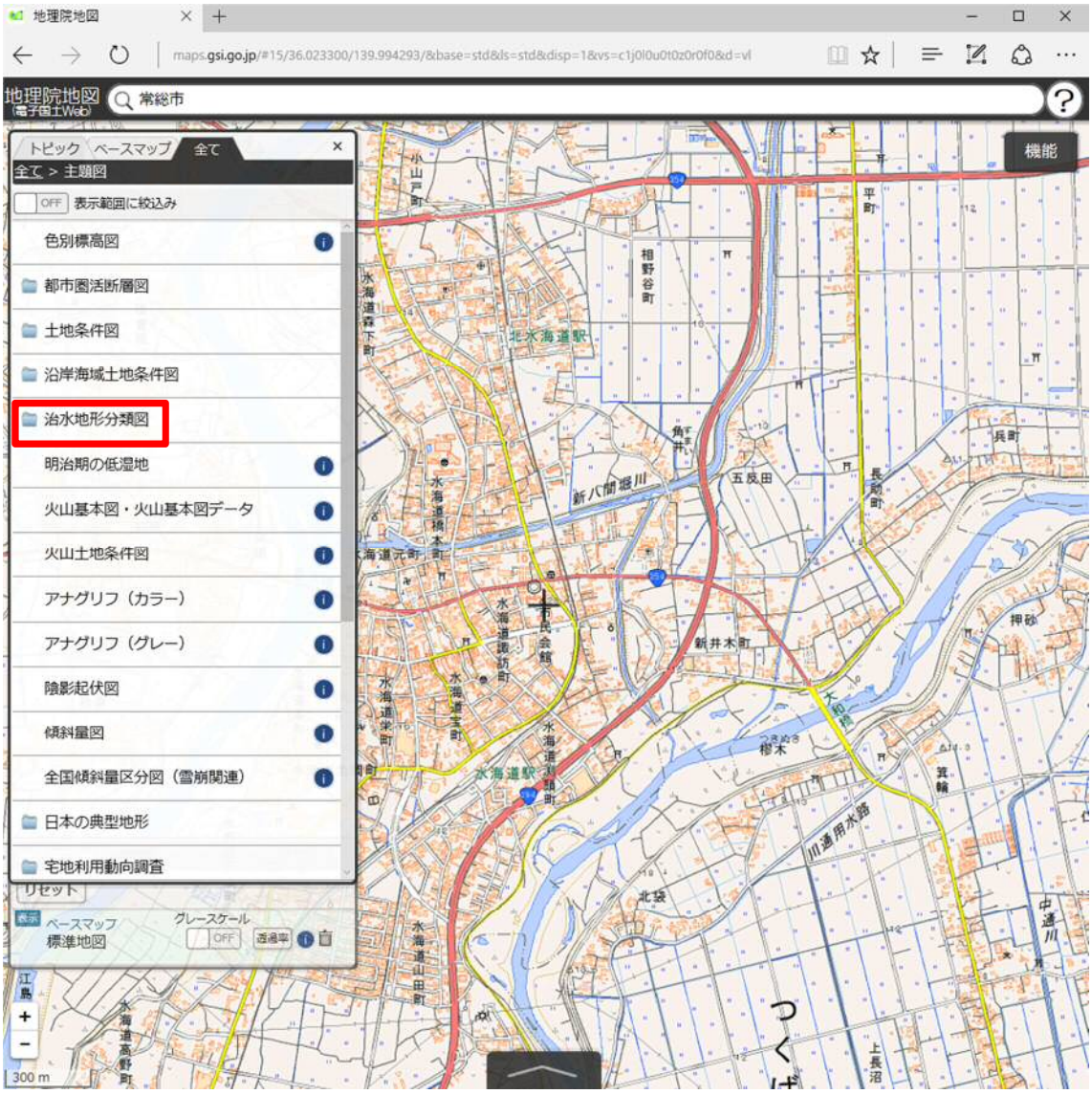
3-4 ご自身の地区を選択



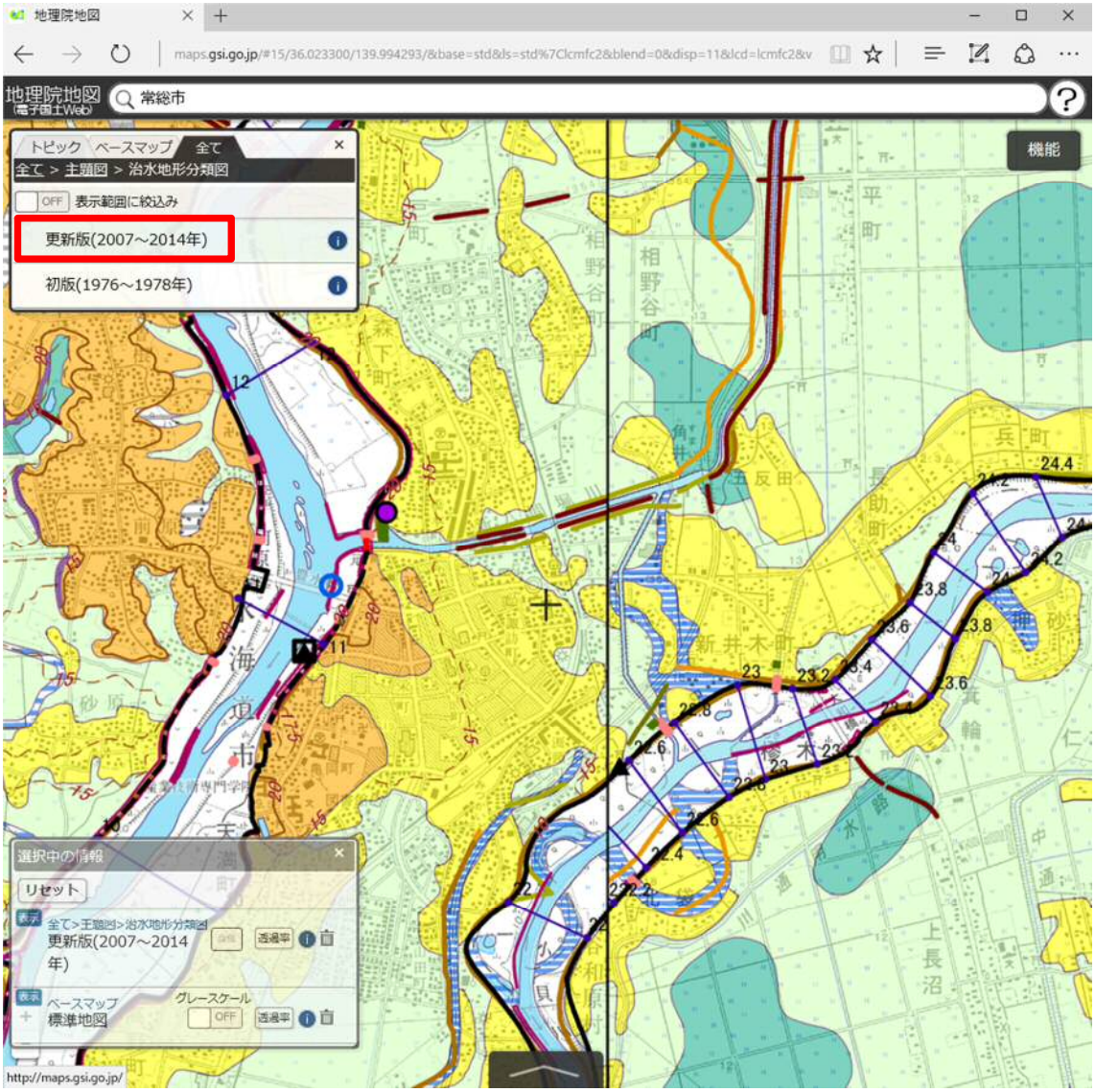
3-5 「全て」ボタンをクリックし、「主題図」を選択



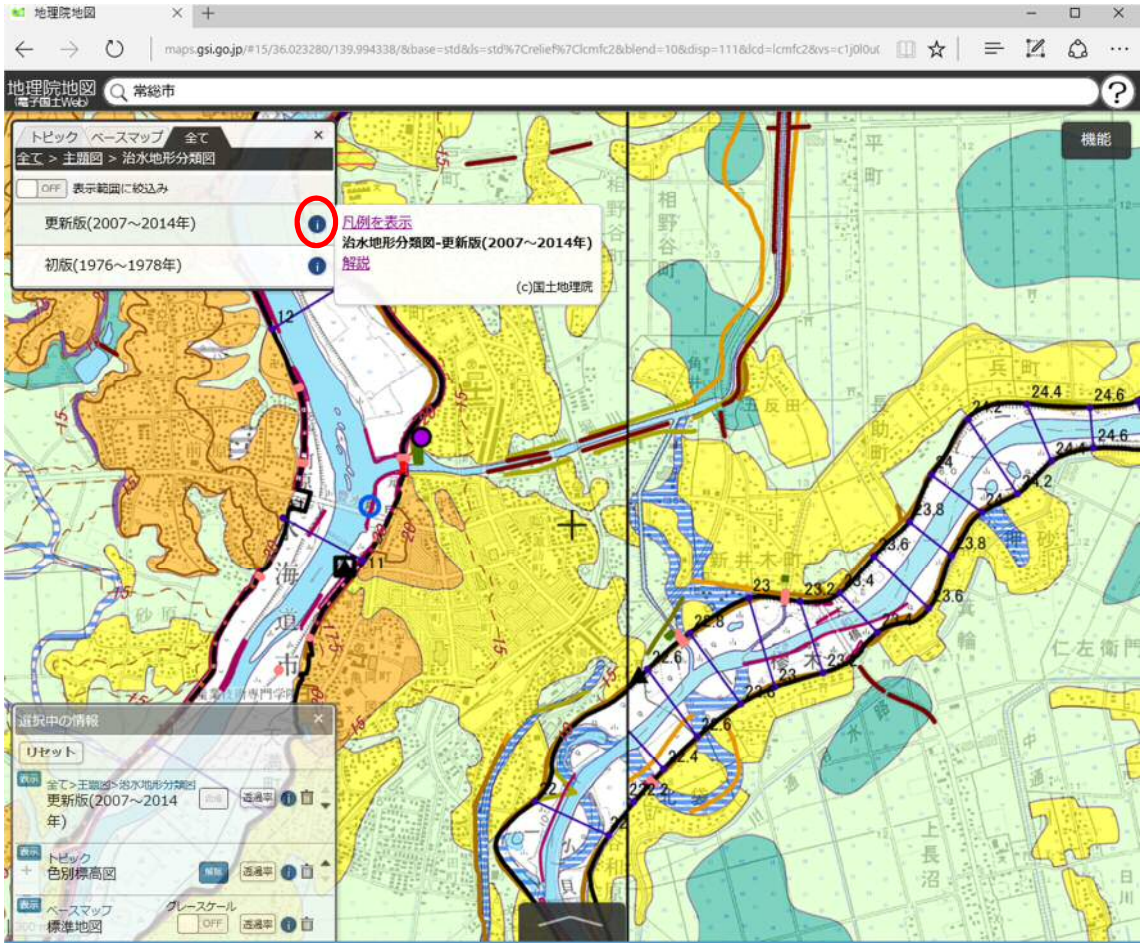
3-6 「治水地形分類図」を選択



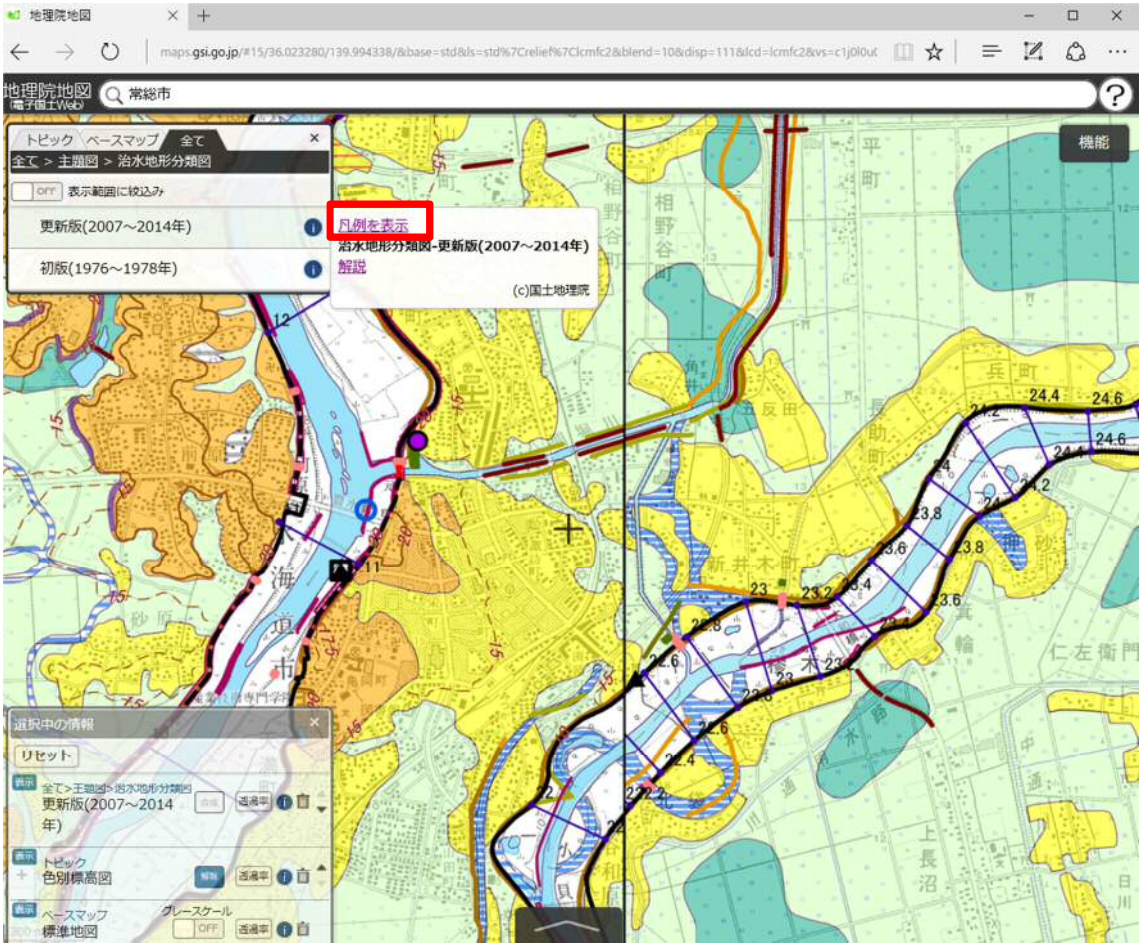
3-7 「更新版（2007～2014 年）」を選択



3-8 「i」ボタンをクリックすると、「凡例を表示」のボタンが表示される



3-9 「凡例を表示」ボタンをクリックして、「凡例」を表示

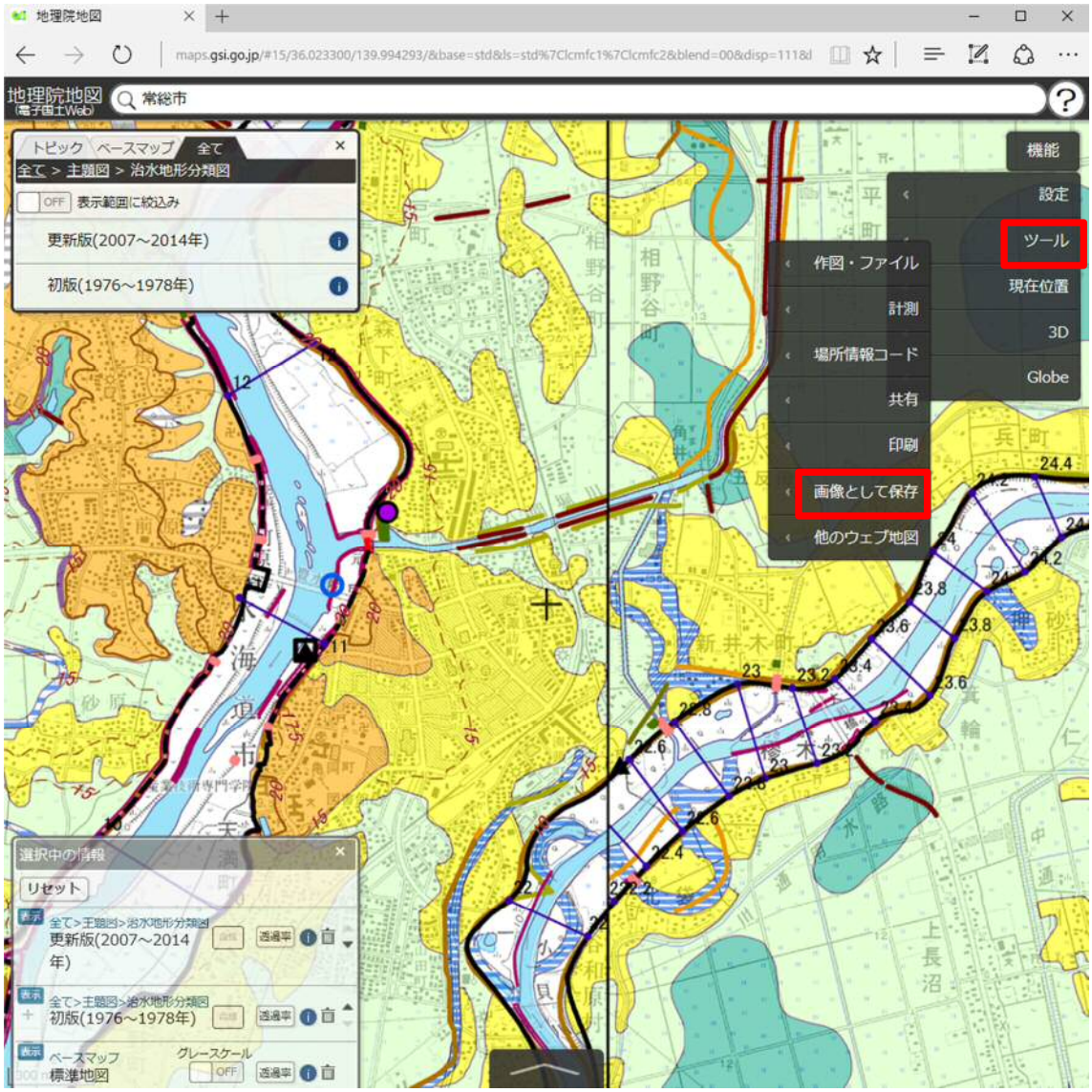


凡例

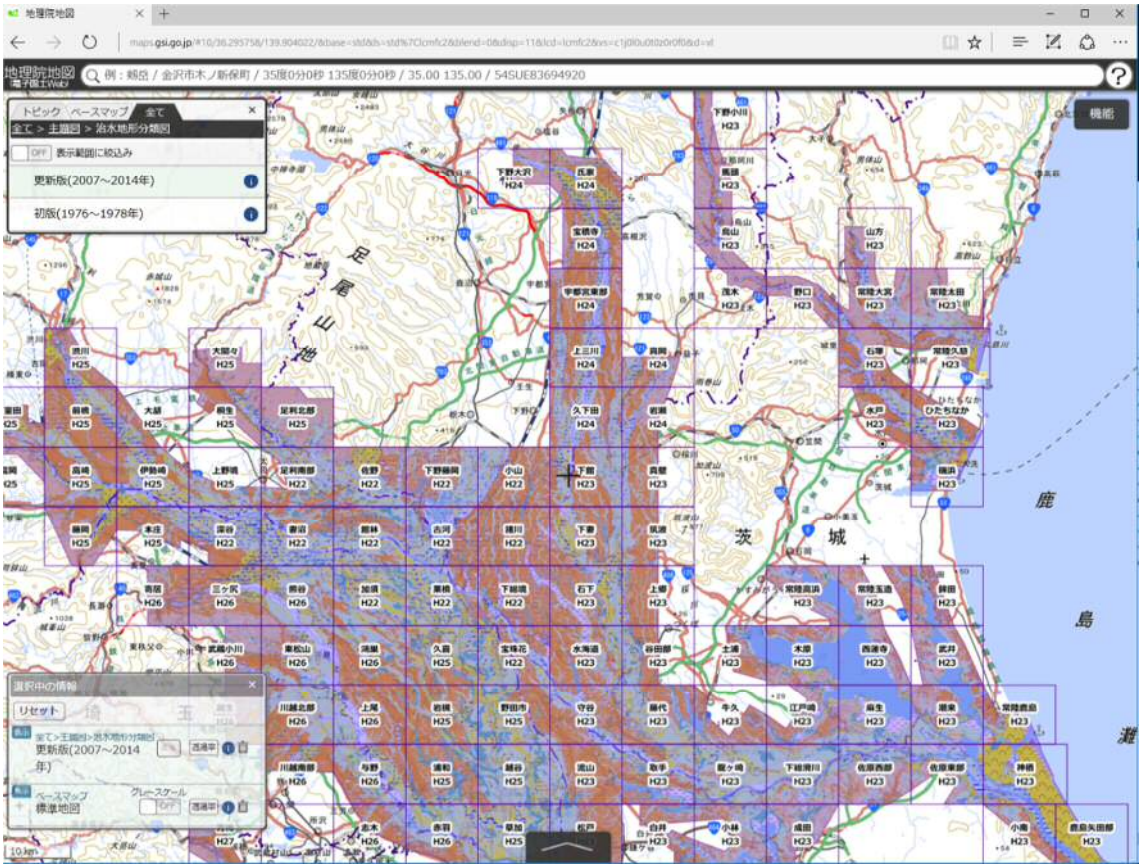
大分類	中分類	小分類	細分類	記号
山地				
台地・段丘		段丘面		
		崖(段丘崖)		
		洗い谷		
低地	山麓堆積地形			
	扇状地			
	氾濫平野			
	氾濫平野	後背湿地		
	扇状地、氾濫平野	微高地(自然堤防)		
		旧河道	旧河道(明瞭)	
			旧河道(不明瞭)	
		落堀		
	砂州・砂丘			
人工改変地形		干拓地		
		盛土地・埋立地		
		切土地		
		連続盛土		
その他の地形等		天井川の区間		
		現河道・水面		
		旧流路	S.30年代後半～S.40年代前半	
			S.20年代	
			T.末期～S.初期	
			M.末期～T.初期	
		地盤高線	主曲線	
			補助曲線	
河川管理施設等	旧堤防	旧堤防	S.30年代後半～S.40年代前半	
			S.20年代	
			T.末期～S.初期	
			M.末期～T.初期	
	河川管理施設(許可工作物も含む)	堤防	完成堤防	
			暫定堤防	
			暫々定堤防	
		護岸		
		河川工作物	水位観測所	▲
			流量観測所	□
			水質観測所	○
			雨量観測所	○
			樋門・樋管	
			水門・閘門	
			揚排水機場	
		事務所・出張所	事務所	●
			出張所	●
		距離標		•
		測線		

3-10 サイト右上の「機能」ボタンをクリック

3-11 「ツール」＞「画像として保存」を順にクリックして、名前を付けて画像を保存



3-12 保存した画像ファイルをマイ・タイムラインノートに挿入して貼り付ける。

（＊）出典は、「国土地理院」または「地理院タイル」等と記載していただき、地理院タイル一覧ページ（http://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html）へのリンクを付けてください。海域部は海上保安庁海洋情報部の資料を使用して作成。

（＊）初期の治水地形分類図は、作成から 30 年以上経過しており、背景図の情報が古くなっていることなどから、平成 21（2009）年から 10 ヶ年計画で治水地形分類図の更新を行っている。現時点での治水地形分類図の整備状況を下図に示す（2017 年 4 月現在）。図名一覧（http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/fc_list_a.html）